

2008年7月19日

# 株式会社 プラネット



代表取締役社長 玉生弘昌  
(ジャスダック:2391)

# 会社概要 ①

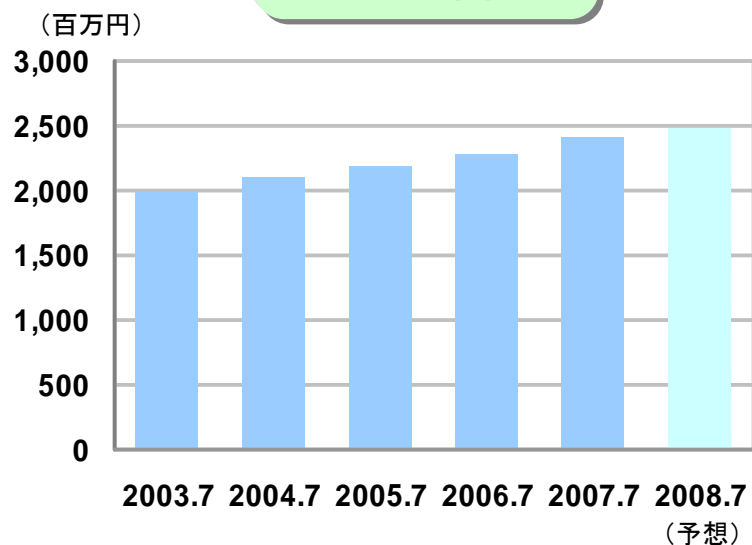
企業名 : 株式会社プラネット

会社設立 : 1985年8月1日

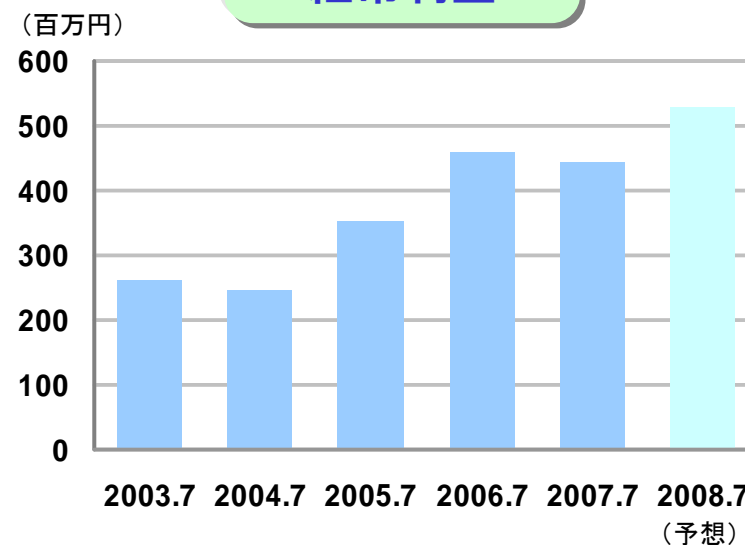
代表者 : 代表取締役社長 **玉生 弘昌**  
(たまにゆう ひろまさ)

事業内容 : メーカー・卸売業・小売業間における商品受発注などの  
流通業務の効率化・円滑化を目的とした通信インフラ整備

## 売上高



## 経常利益



# 会社概要 ②

設立経緯

システムは **共同** で、**競争**は **店頭** で

## 設立の背景

日用品雑貨化粧品メーカー8社

業界のバラバラな流通システムを  
統一できれば効率的なのに・・・

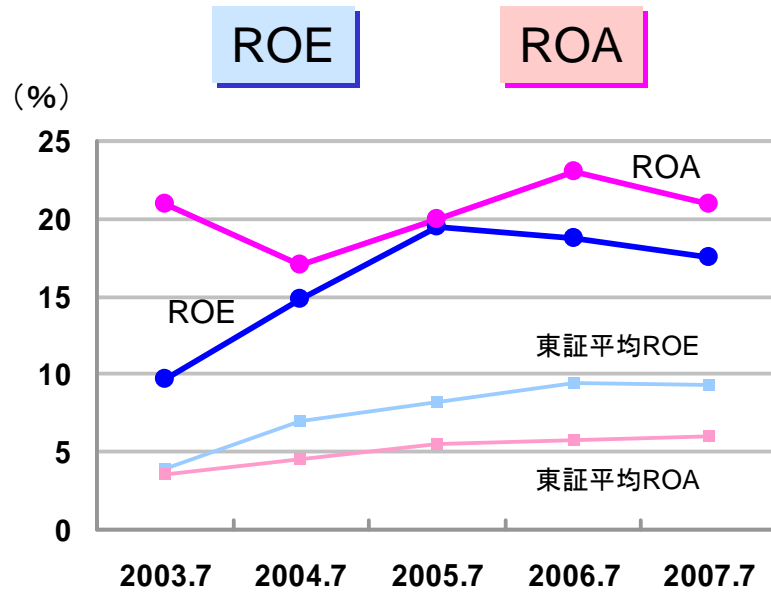
1985年、メーカー8社の橋渡し役として  
株式会社プラネットを設立

プラネットが株式会社インテックと共同  
で業界の流通システムを開発

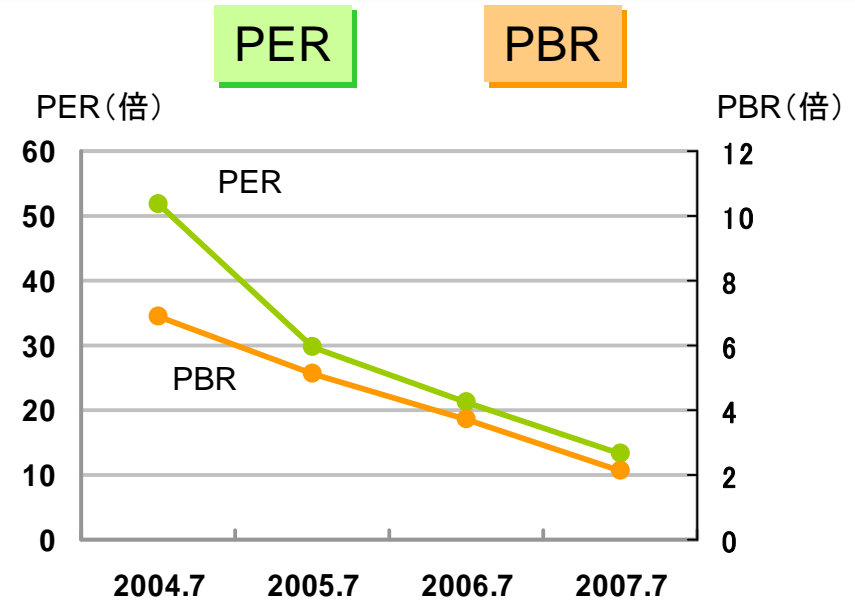
## 設立出資企業 9社

- ライオン株式会社
- ユニ・チャーム株式会社
- 株式会社資生堂
- サンスター株式会社
- ジョンソン株式会社
- 十條キンバリー株式会社  
(現 日本製紙クレシア株式会社)
- エステー化学株式会社  
(現 エステー株式会社)
- 牛乳石鹼共進社株式会社
  
- 株式会社インテック  
(情報通信会社)

# ハイライト



※ 参考資料 東京証券取引所 決算短信集計  
対象: 東京証券取引所上場の全産業(金融業は含まず)



※ 株価=各期末時点の終値 で算出

## ROE(自己資本利益率)

$$ROE = \text{当期純利益} / \text{純資産(期首期末平均)} \times 100$$

どれだけ効率の良い経営ができていているかを表しています。高いほど良いとされています。

## ROA(総資産経常利益率)

$$ROA = \text{経常利益} / \text{総資産(期首期末平均)} \times 100$$

経営の収益性と効率性を表しています。高いほど良いとされています。

## PER(株価収益率)

$$PER = \text{株価} / \text{一株当たり当期純利益}$$

値が低いほど株式が企業の収益に対して割安で取引されていると言えます。

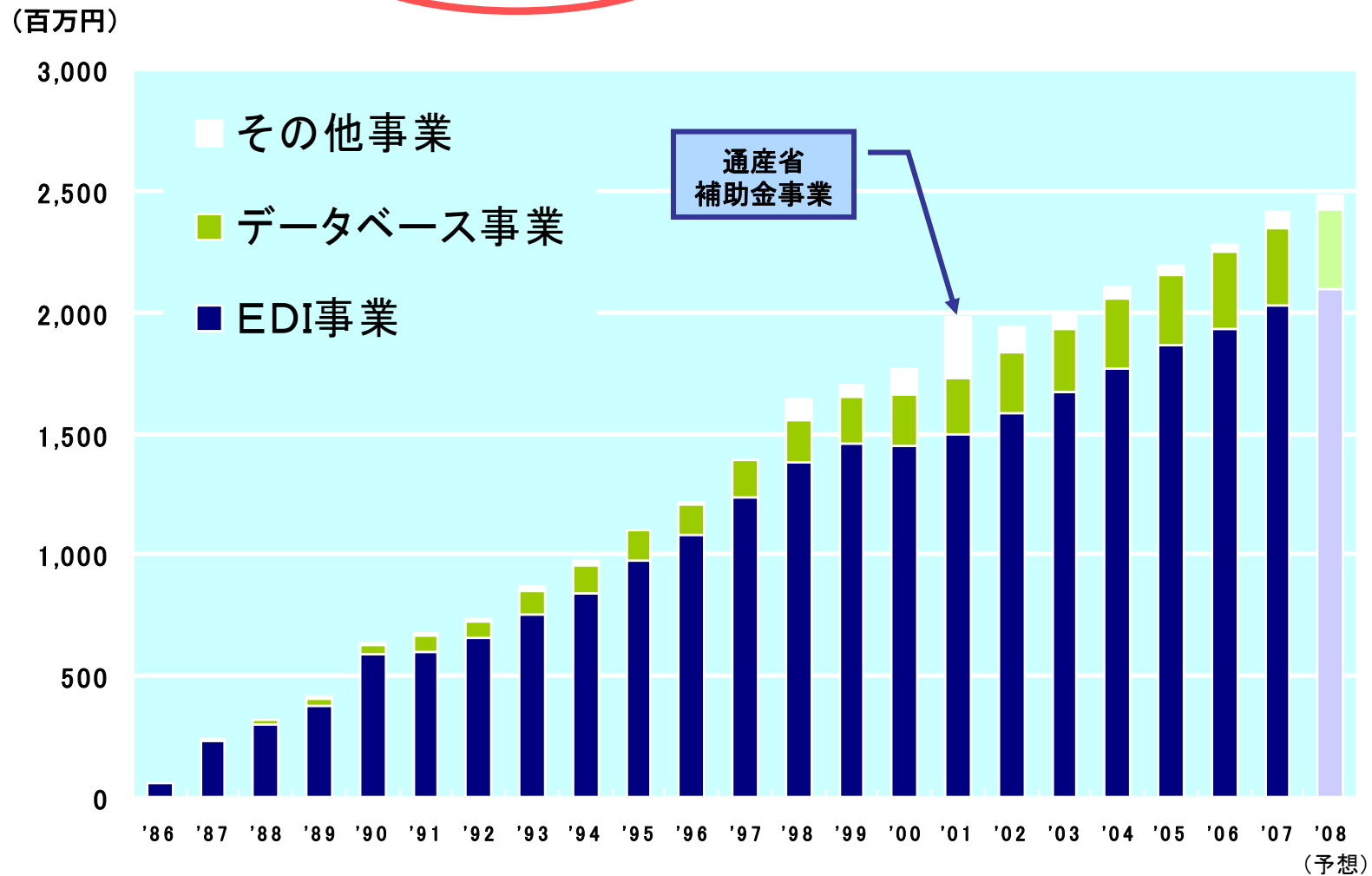
## PBR(株価純資産倍率)

$$PBR = \text{株価} / \text{一株当たり純資産}$$

1を基準に値が低ければ株価が割安、高ければ割高と言えます。

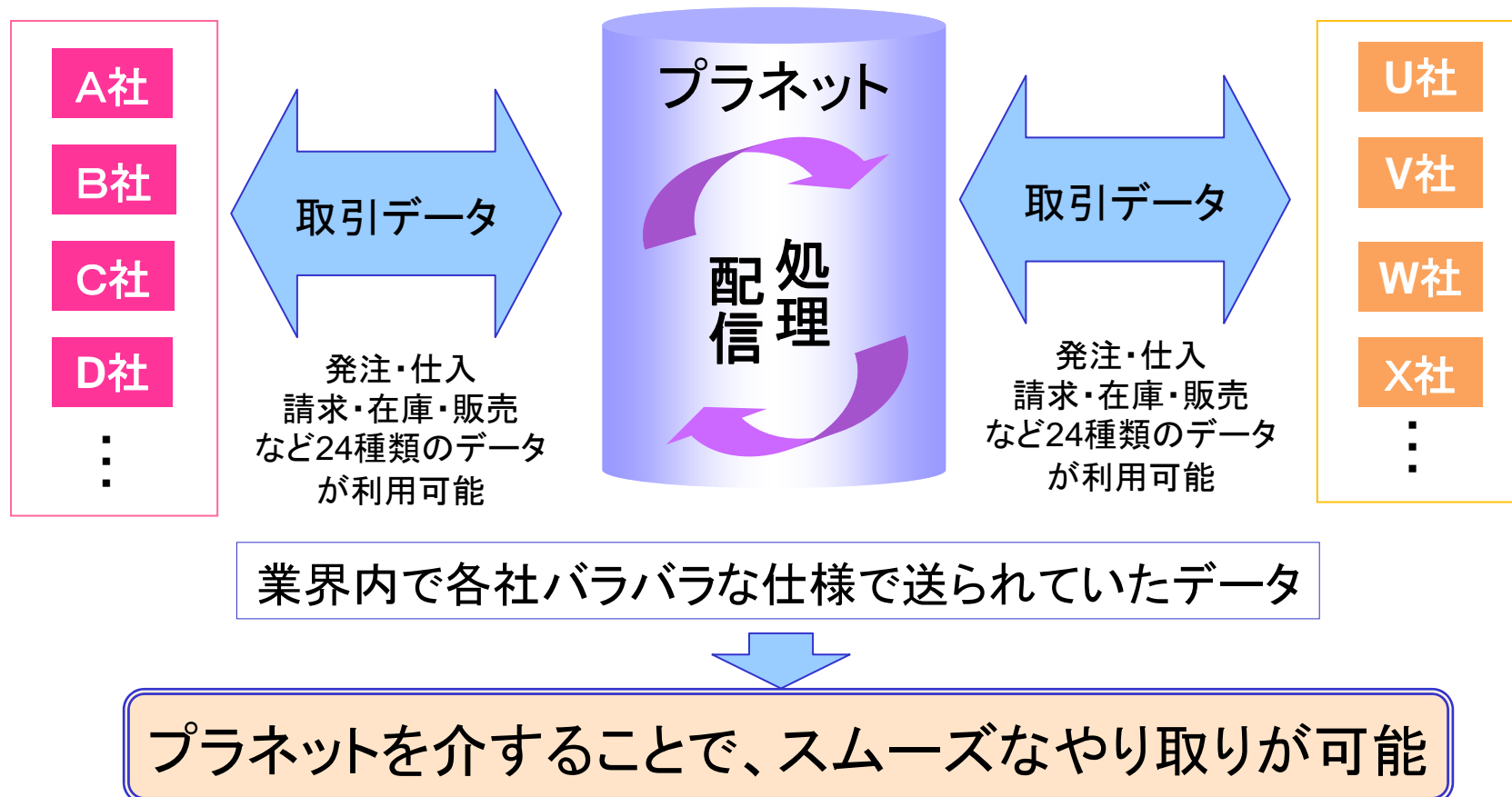
# 売上高推移

安定的成長 : 爆発的成長



# プラネットのサービス(EDI)とは？①

EDIとは・・・複数の企業や団体などの間で、商取引のための各種情報（注文書や請求書等）を、お互いのコンピュータが通信回線（ネットワーク）を介してコンピュータ同士でやりとりすること。  
※(Electronic Data Interchange)電子データ交換の略。



# プラネットのサービス(EDI)とは？②

例：発注伝票

○×商事 発注伝票

発注番号	品番	商品名	数量	単価	合計
1	X-11	シャンプー ○○○	12	200	2400
2	B-15	リンス ○○○	3	200	600
3	R-24	石鹸 ○○○	5	50	250
4	L-03	歯磨き粉 ○○○	50	180	9000
5	T-46	歯ブラシ ○○○	6	60	360

1行(1レコード) = 約 1円

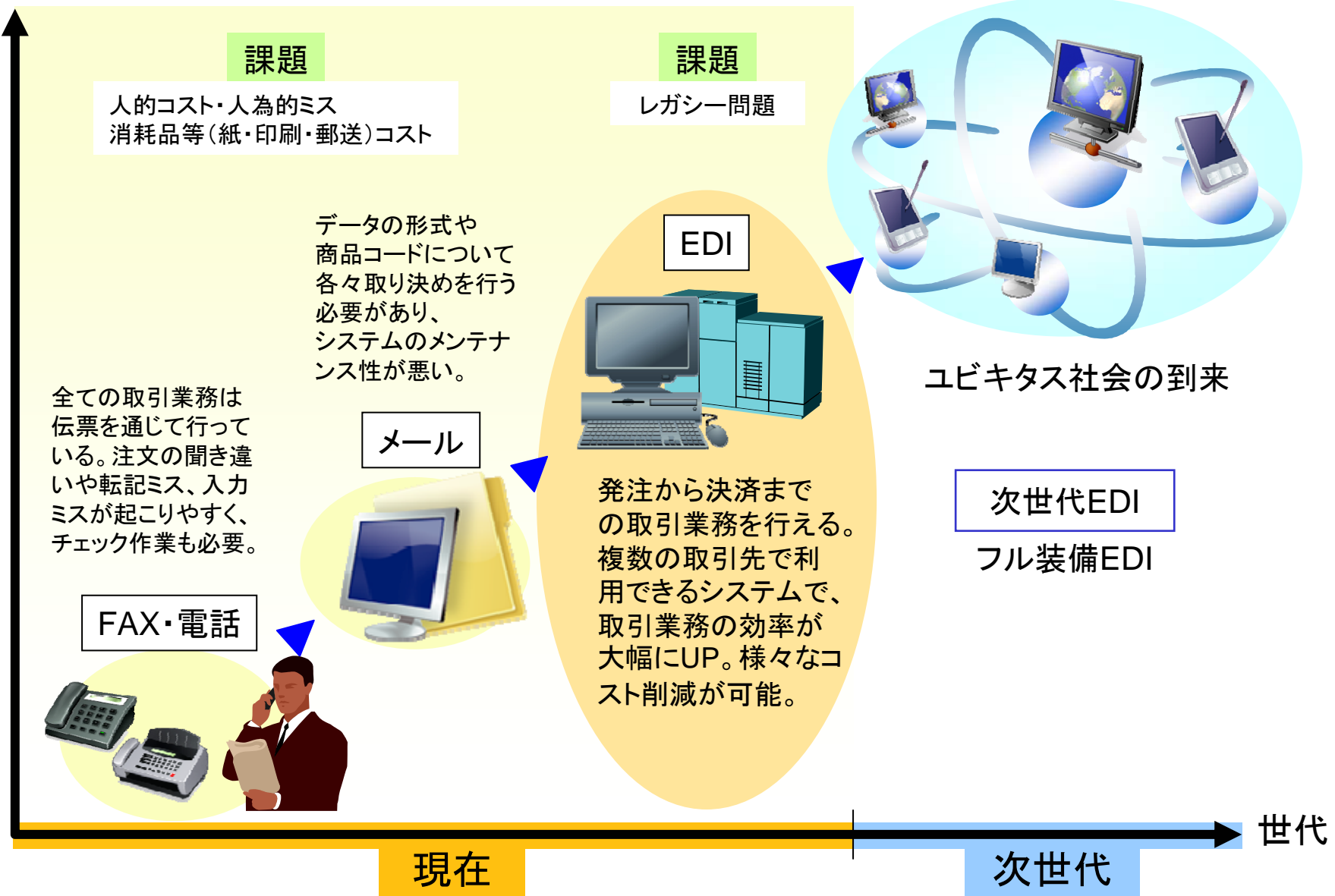
現在、プラネットは月間に  
1億レコード超の通信を行っている。

年間約20億円

※月次基本料金含む

# プラネットのサービス(EDI)とは？③

業務効率化





# プラネットの市場展望

## 業務の効率化・無駄なコスト削減

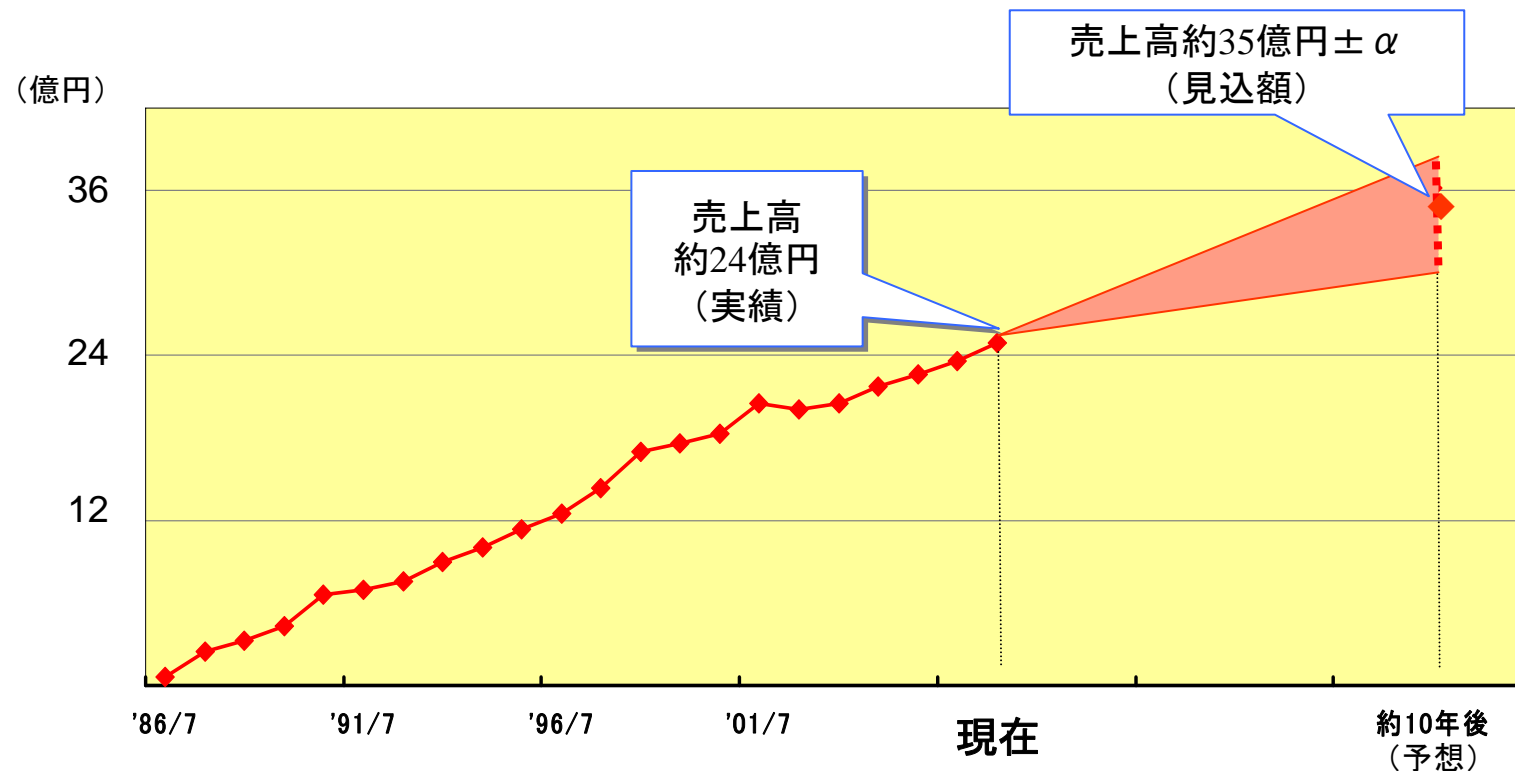
- 商品の受発注や請求業務などの事務作業の効率化 (=コスト低減) ができるシステムが求められる。
- メーカーから消費者へ商品をより効率的に届けるために、流通システムの見直しが図られる。
- インターネットなどの通信技術の発展により、さらなる効率化・コスト削減が可能な新流通システムへの需要が高まる。

プラネットのサービス導入への**追い風**となる。

# 成長曲線

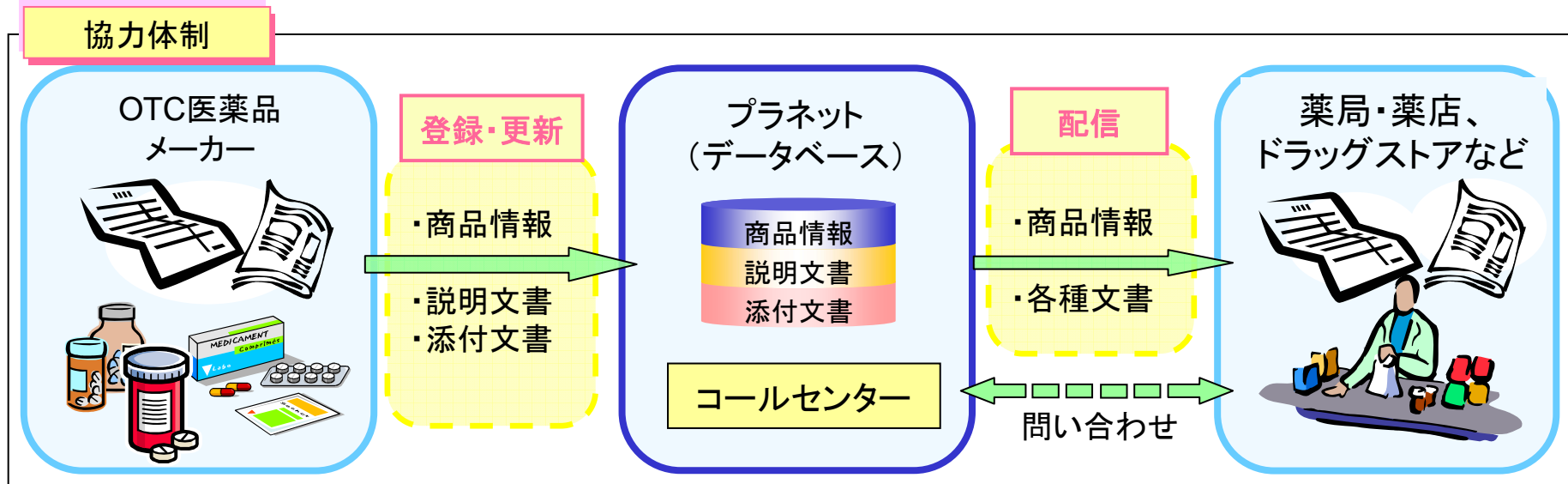
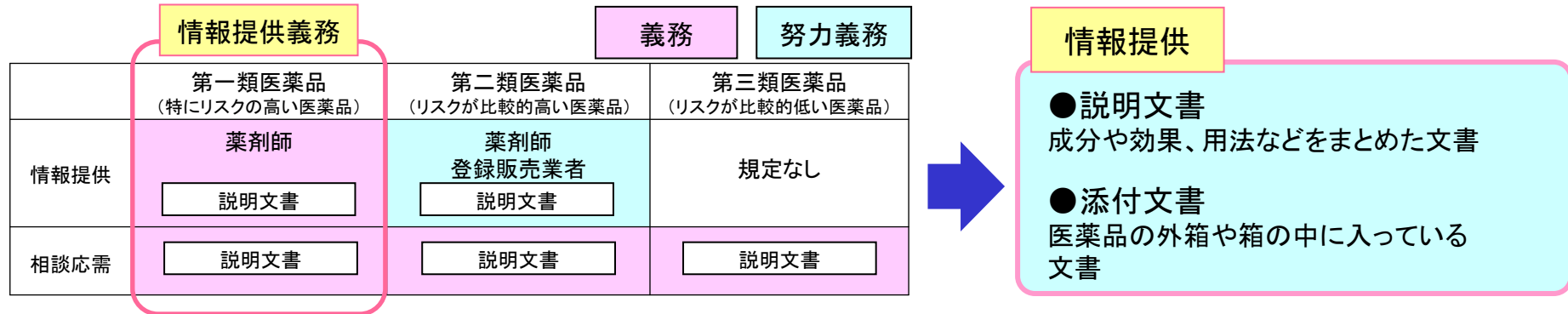
プラネットのサービス利用企業(顧客)が増えても、  
原価はそれほど増加しないビジネスモデルを構築

電気やガスなどのインフラと同様に、  
プラネットのサービス導入後は安定的な収益が期待できる。



# ドラッグストア業界へのサービス普及に向けて

2009年4月施行の改正薬事法を受けてサービス開始



※OTC医薬品・・・医師による処方箋を必要とせずに購入できる医薬品

# 成長戦略(ドラッグストア編)

ドラッグストア業界への進出とプラネットのサービス普及開始



2008年7月19日

# 株式会社 プラネット

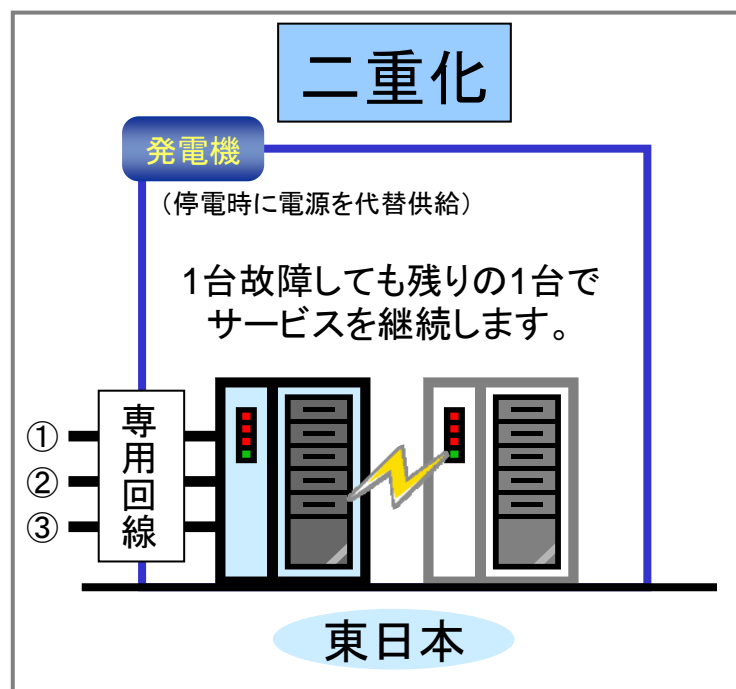
## 補足資料

# リスク対応について

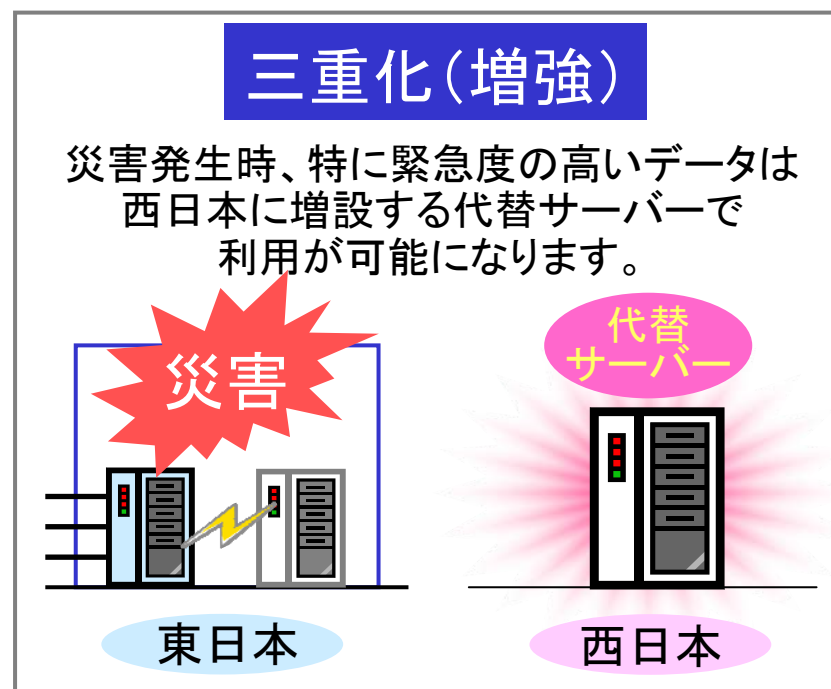
## 対応例: 災害発生時のシステム障害対策について

2008年8月26日(火)にプラネットがユーザー様(約1,000社)にご協力いただき、緊急時を想定した大規模な障害対応訓練を行います。

現在



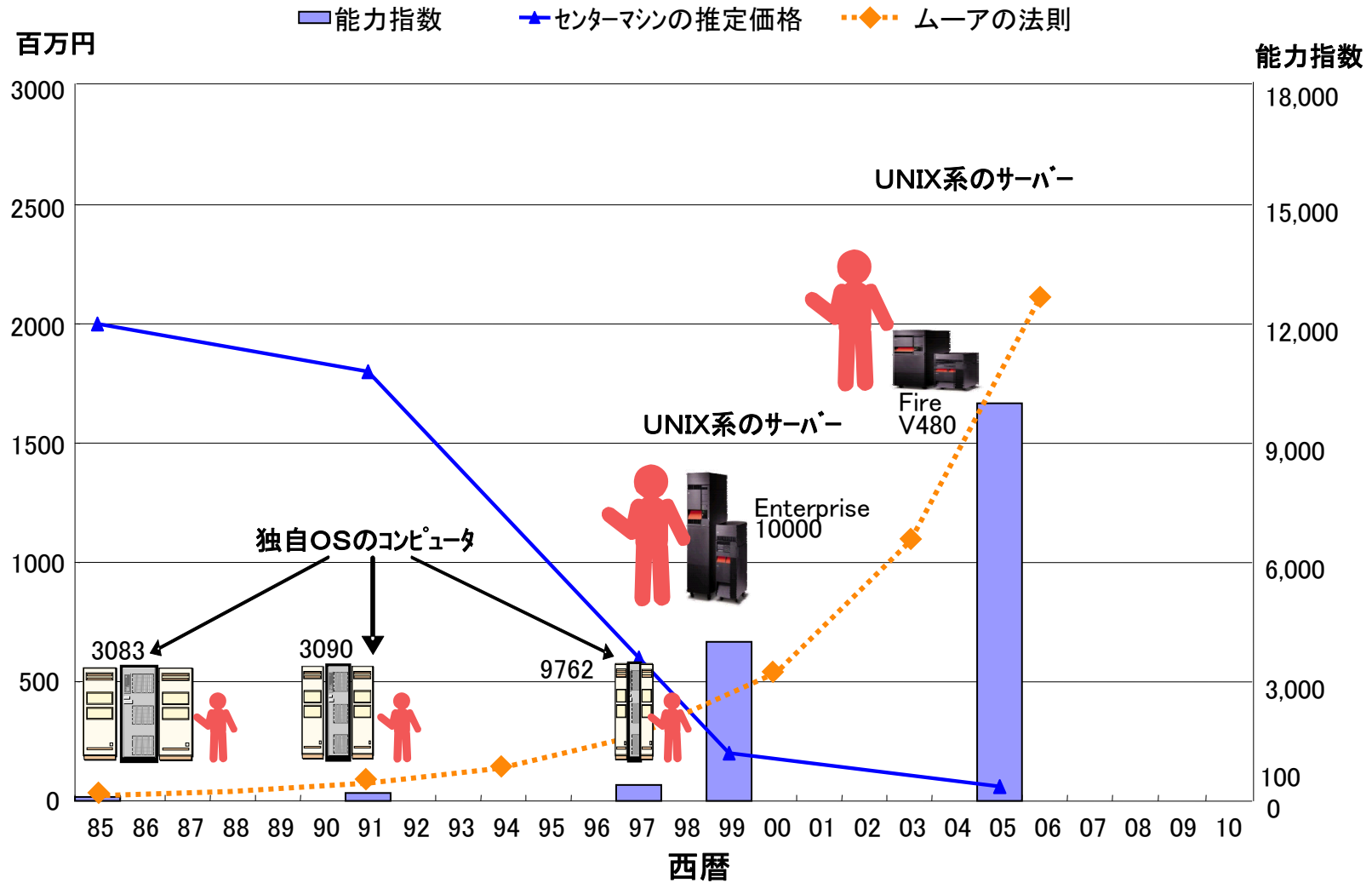
2008年6月～



※三重化の対象となるサービスは今後拡大予定です。

ユーザー数十社のご協力により、実際に代替サーバーへの切替接続する訓練も実施します。

# センターマシンの推移



# レガシー問題

